

徳島河川国道事務所

平成 29 年 2 月 20 日

記者提供資料

魅力ある地域づくり活動団体を表彰します。  
～手づくり郷土賞を「AMEMBO」・「美馬市」が受賞～

国土交通省では、毎年、良質な社会資本とともに地域づくり活動を行うことによって地域の魅力や個性を生み出している団体を「手づくり郷土賞」として表彰しています。

本年度は平成 28 年 12 月 14 日に選定が行われ、カヤックで目指す四国のまほろば（「AMEMBO」・「美馬市」）が「手づくり郷土賞【一般部門】」に選ばれました。この度、認定証授与式を以下のとおり実施します。

**受賞団体：AMEMBO（活動地区：徳島県美馬市）、美馬市**

**件名：カヤックで目指す四国のまほろば  
～吉野川河畔ふれあい広場～**

**開催日時：平成 29 年 2 月 27 日（月）15:00～15:30**

**開催場所：四国三郎の郷 交流体験室  
（徳島県美馬市美馬町字境目 39-10）**

**出席者：AMEMBO（藤川代表、藤本副代表、長江副代表 他）  
美馬市（藤田市長、栗栖副市長 他）  
四国地方整備局長 他**

**式次第：活動概要説明、認定証授与、祝辞、謝辞**

※日時場所については、変更する場合があります。当日取材される場合は、事前に問合せ先までご連絡ください。

本施策は、四国圏広域地方計画「No.3 美しい自然とおもてなしの心による「視国」観光活性化プロジェクト」の取組に関連します。

<問い合わせ先> ◎：主な問い合わせ先

【手づくり郷土賞全般】

四国地方整備局 企画部 広域計画課  
課長 福田 浩  
◎課長補佐 阿部 福夫  
電話 087-811-8309（広域計画課直通）

【認定証授与式】

四国地方整備局 徳島河川国道事務所  
副所長（地域） 西山 修（内線 206）  
◎地域連携課長 松坂 幸二（内線 381）  
電話 088-654-9175（地域連携課直通）

## ◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。平成28年度で31回目。

### 【一般部門】

地域の個性を創出している、良質な社会資本及びそれと関わりのある優れた地域活動を一体として表彰

### 【大賞部門】

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞したもののうち、一層の発展のあったものを表彰

(参考) 平成28年度手づくり郷土賞応募要領は以下のURLをご参照ください。  
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/entry/boshuu/bosyu.pdf>

## ◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します

### 手づくり郷土賞選定委員会（平成28年度）

委員長	齋藤 潮	東京工業大学環境・社会理工学院 教授
委員	荻原 礼子	結まちづくり計画室 代表
委員	鈴木 伸治	横浜市立大学国際総合科学部 教授
委員	田中 里沙	事業構想大学院大学 学長
委員	関 幸子	株式会社ローカルファースト研究所 代表取締役
委員	平野 龍平	富士急行株式会社 交通事業部 兼 グループ事業部 プランナー
委員	藤田 耕三	国土交通省総合政策局長

## カヤックで目指す四国のまほろば～吉野川河畔ふれあい広場～

&lt;活動主体&gt; AMEMBO

&lt;対象となる社会資本&gt; 吉野川河畔ふれあい広場 (管理者:美馬市)

自然体験活動を楽しむ子供達



竹細工づくり



そうめん流し



日本一のどんど焼き



国交省と連携した水上パトロール



地元漁連と連携して清掃活動



## &lt;活動内容&gt;

- ・吉野川中流の大自然を活かして、地域住民との交流による地域の活性化を目指し、小中学生をはじめ家族連れ等を対象に、**カヤックでの自然体験活動**を行っており、**年間約2000名が利用している**。
- ・カヤック以外にも、**河川の間伐竹を用いた竹細工、竹灯籠、そうめん流しなどの体験活動**や、**高さ10m、間伐竹2万本の日本一のどんど焼き**など様々なイベントを行っている。またイベント以外にも、国交省と連携した**水上パトロール**や地元漁協と連携して**清掃活動**を行うなど、幅広く活動し、地域活性化に寄与している。

# 平成28年度「手づくり郷土賞」認定証授与式 【会場案内図】

